

**製品名: カルディオトロフィン-1 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab07928**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	21kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CTF1
別名	CTF1; Cardiotrophin-1; CT-1
遺伝子 ID	1489.0
SwissProt ID	Q16619
免疫原	抗血清はヒトカルジオトロフィン 1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 31-80

**背景**

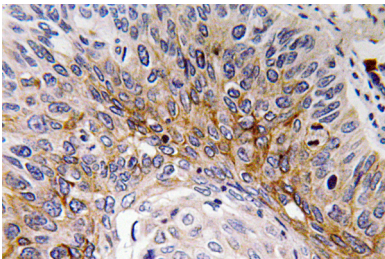
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、in vitro で心筋細胞肥大を誘導する分泌型サイトカインです。ILST/gp130 受容体に

結合し、活性化することが示されています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする 2 つの転写バリエーションが見つっています。[RefSeq 提供、2008 年 12 月]、機能: in vitro で心筋細胞肥大を誘導します。ILST/gp130 受容体に結合し、活性化します。類似性: IL-6 スーパーファミリーに属します。組織特異性: 心臓、骨格筋、前立腺、卵巣で高発現します。肺、腎臓、膵臓、胸腺、精巣、小腸では低発現です。脳、胎盤、肝臓、脾臓、結腸、末梢血白血球ではほとんど、または全く発現しません。、

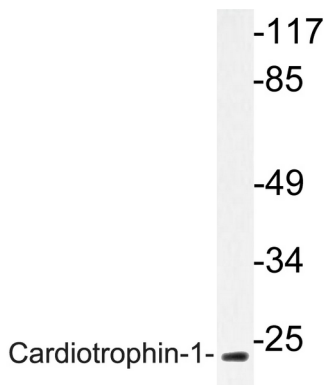
## 研究分野

サイトカイン-サイトカイン受容体相互作用;Jak\_STAT;

## 画像データ



パラフィン包埋ヒト肺癌組織における Cardiotrophin-1 抗体の免疫組織化学分析。



Cardiotrophin-1 抗体を使用した HUVEC 細胞溶解液のウェスタンブロット分析。



Cardiotrophin-1 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析